

食安基発0423第1号

平成22年 4月23日

各〔 都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区 〕 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課長



α -リポ酸（チオクト酸）を含む「健康食品」について

平成21年度厚生労働科学研究において実施された、「自発性低血糖症の実態把握のための全国調査」（主任研究者：内潟安子 東京女子医大医学部糖尿病センター第三内科教授）において、「自発性低血糖症」を発症した患者187名に対しアンケート調査を実施したところ、19名が「健康食品」を摂取しており、内16名が α -リポ酸を摂取していることが判明したとの情報提供がなされたところである。

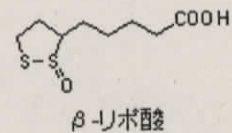
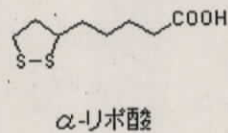
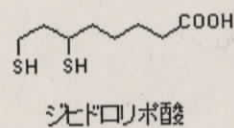
α -リポ酸を含むいわゆる健康食品に関しては、（独）国立健康・栄養研究所ホームページ（<http://hfnet.nih.go.jp/contents/detail471.html>、<http://hfnet.nih.go.jp/contents/detail714lite.html>）等を介して情報提供を行ってきたところであり、 α -リポ酸を含むいわゆる健康食品を摂取していて、冷や汗、手足の震えといった症状が現れた場合には、速やかに摂取を中止する必要があると考えられる。

貴職におかれては、あらためて貴管内関係業者、関係団体、関係機関等に対し、当該情報の提供に努めるとともに、「健康食品」に α -リポ酸を配合する場合には、医薬品における経口摂取上限量を超えないよう指導されたい。

また、 α -リポ酸を含む製品による健康被害と疑われる情報等が報告された場合には、「健康食品・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について」（平成14年10月4日医薬発第1004001号厚生労働省医薬局長通知）に基づき連絡するようお願いする。

【 α -リポ酸とは】

α -リポ酸はチオクト酸 (Thictic acid) と呼ばれる物質で、その酸化体の β -リポ酸と区別するため α -リポ酸と呼ばれています。 α -リポ酸の一部は体内で還元され、SH 基を持つジヒドロリポ酸に変化します (下図参照)。文献によっては α -リポ酸をビタミンと記載しているものもありますが、 α -リポ酸はビタミンではなく、ビタミン様物質として扱われています。



【インスリン自己免疫症候群 (IAS) について】

インスリン自己免疫症候群は、低血糖発作を起こす疾患で、特定の遺伝的素因を有する方が、SH 基を持った薬剤の投与を受けることとの関連が指摘されています。1970年、平田らによって初めて報告されてから300例程度報告されているようです。その多くは東アジア、特に日本において報告されており、これは IAS の発症に関係していると考えられている HLA の型 (HLA-DRB1*0406) を持つ日本人が欧米人より多いためと考えられています。

詳細な情報については、下記ホームページに掲載されていますので
ご参照願います。

独立行政法人 国立健康・栄養研究所ホームページ

<http://hfnet.nih.go.jp/contents/detail471.html>

<http://hfnet.nih.go.jp/contents/detail714lite.html>